

重点実施項目 小西安心お助け隊



【1】課題背景及び地域の現状

小森江西校区は高齢化率がと44.4%と高く、1世帯当たりの人口は1.7人で、一人暮らしの世帯が増加しています。制度では対応できない生活上のちょっとした困りごとを感じている世帯が増えてきています。

2 活動の方針・目標

生活上の困り事がある世帯に対し、誰もが住み慣れた地域で安心して、その人らしく暮らしつづけることができる地域づくりを目的として、住民の助け合いによる生活支援を行います。

3 段階的な取組みの年次計画

取組み内容	連携する機関	R8	R9	R10	R11	R12	備考
活動内容や要綱の点検・評価、見直しと報告	社会福祉協議会 民生委員 まちづくり自治連合会 老友八八会 市民センター 行政						【総会】 年1回開催
住民への周知							【運営委員会】 2～3ヶ月に1回開催
活動の実施							【生活支援相談員会議】 2～3ヶ月に1回開催



林芙美子



みんなで助け合い
安全で明るく安心して生活できる
小西のまちづくりを進めよう

小森江西校区 小地域福祉活動第二次計画
2026～2030年度(令和8～12年度)



小森江西校区社会福祉協議会

〒800-0006 北九州市門司区矢筈町5-42 小森江西市民センター内

TEL・FAX 093-371-7894



ふれあいネットワーク

小森江西校区社会福祉協議会
(まちづくり自治連合会社会福祉部会)

みんなで助け合い、安全で明るく安心して生活できる、小西のまちづくりを進めよう

会長挨拶

令和3年度から始まった「小地域福祉活動小西 第一次5か年計画」で発足した「小西 安心お助け隊」は、3年目の令和5年度より実施段階となり、除草作業、枝切り、ゴミ捨て等、令和8年2月現在で累計活動・相談件数約200件の実績を上げました。田村隊長、山田副隊長はじめ隊員、運営委員、生活支援相談員、連絡調整会議に参加の皆様、門司区社協ほか関係各位に感謝を申し上げます。

継続は力なり。令和8年度開始の「第二次5か年計画」においても、地域活動全般を俯瞰的に眺めつつ、「行政で対応しきれない、地域のちょっとした困りごと」を、無理ない範囲で、お助け隊が活動してまいります。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

小森江西校区社会福祉協議会 会長 吉田 浩二



基本目標

1 みんなでつなごう ふれあいの輪



▲ 子育てサポーターすくすく



▲ 夏休みラジオ体操



▲ サロンはっぴー

校区ふれあいグラウンドゴルフ大会

さつきウォーク

市民センターを拠点とした活動
(市民センター講座、クラブ活動、その他の活動)

子育てサポーターすくすく

旧小森江西小学校を拠点とした活動
(バドミントン、バレー、ディスコン、グラウンドゴルフ)

見守り・訪問活動

夏休みラジオ体操

文化祭

まつり“小森江”

いこいの家を拠点とした活動
(サロン活動、老友八八会、クラブ活動等)

羽山神社の祭事

門松づくり

林芙美子忌の集い

敬老会



基本目標

2 みんなで話そう 小西の未来



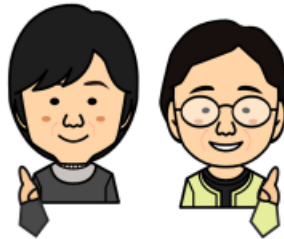
▲ 連絡調整会議

連絡調整会議の定期的な開催

小地域福祉活動計画の推進

連絡調整会議とは？

見守り・訪問活動の報告や困り事の相談、行事等についての話し合いが行われています。



基本目標

3 みんなで助け合い 守り合い 小西のまち



▲ 公園愛護会を中心とした花咲くまちかどづくり

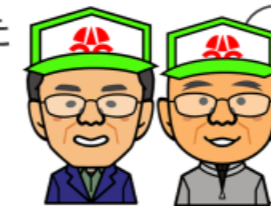
小西 安心お助け隊

生活安全パトロール

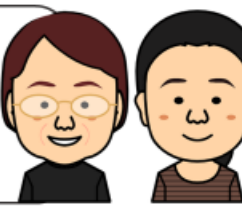
公園愛護会を中心とした花咲くまちかどづくり

清掃活動

小西 安心お助け隊



活動内容はゴミ出し、古紙出し、電球の取替え等



「小西 安心お助け隊」の生活支援サービスは、日常生活上の困り事がある世帯に対して、その人らしく暮らし続けることができる地域づくりを目的としています。

サービスを利用する人も提供する人も同じ地域に住む住民同士、“みんなで助け合っていこう”という趣旨で活動を進めています。

この活動の特徴は、有償のサービスです。無償で継続的な支援は、気がねや頼みにくさを感じることもありますが、有償という形でお金を介在させることで、利用者と担い手の間に適切な関係性を保つことができます。